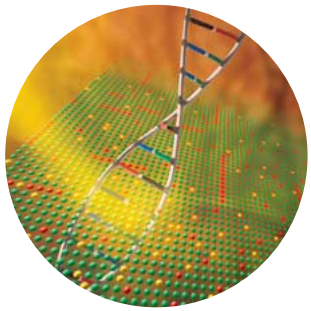
All the performance.
All the time.

アジレント・テクノロジー
分析機器総合カタログ

2006 – 2007版

Agilent Technologies



Premier Measurement Company

化学分野に欠かすことができない
アジレントの分析ソリューション。

分析のテクノロジーは、医薬、食品、環境など、人の生活に密接にかかわる分野で、社会の発展を支えてきました。アジレント・テクノロジーは、世界最大の分析機器メーカーとして、その卓越した技術力と充実したサポートを提供し、分析技術の発展に寄与してきました。アジレントが掲げる“Premier Measurement Company”は、最上級の分析ソリューションの提供と、多様なニーズに応える最上級のサービスやお客様対応など、あらゆる面でNo.1であるという約束を示したものです。

CONTENS

ガスクロマトグラフ・GC/MSD ……4
液体クロマトグラフ・LC/MSD ……8
キャピラリー電気泳動 ……15
ICP質量分析装置 ……16
GC・LCカラム、一般消耗部品 ……17
ライフサイエンス研究支援装置 ……18
環境分析システム ……20
データ処理・バリデーションサポート ……21
カストマサポート ……22

世界最大の分析機器メーカー、アジレント・テクノロジー。

分析を通じてお客様の問題解決に貢献します。

常に未来を意識したコンセプトで分析計を開発し続けてきたアジレント・テクノロジーは、ガスクロマトグラフ、ガスクロマトグラフ質量分析計、液体クロマトグラフ、ラボラトリオートメーションなどの化学分析分野で、トップクラスの実績を誇っています。さらに、DNA、RNAおよびタンパク質分析に対するニーズが高まる中、ライフサイエンス分析分野でも研究速度を加速するソリューションを提供しています。安全な食物や環境を守るための分析から、医療や薬品といった健康を支える分野まで、アジレントのテクノロジーは人々の暮らしのすぐ近くで、素晴らしい明日を作り続けています。

“Analyzed by Agilent” — 世界スタンダードの証。

化学分野、ライフサイエンス分野のいずれにおいても、分析結果の信頼性の重要度にかわりはありません。アジレントは分析ツールの性能や精度を向上し、いままで検出できなかったもの、分析が困難だったものを分析可能にすると同時に、誰でも、どこでも信頼性の高いデータが得られる分析ソリューションを提供しています。

アジレント・テクノロジーブランドの製品は全て、厳しい審査をクリアした認証工場で開発、設計、製造されています。分析計の購入後も、いつでも安心して分析計を最高の状態でお使いいただけるよう、カストマサポートのスタッフが、スタートアップ、ユーザトレーニング、テレフォンコンサルティング、最新情報提供など、お客様をサポートします。

優れた技術に裏付けられた製品と、十分に組織化されたカストマサポートにより、アジレント・テクノロジーの製品は世界中の分析ラボで分析機器のスタンダードとして活躍しています。“Analyzed by Agilent”— アジレントのツールを手にすることは、世界中で最も信頼のおける分析結果を得るということなのです。

ガスクロマトグラフ、試料導入装置

Agilent 6890N GCシステム

ガスクロマトグラフ

Agilent 6890N GCは、Agilentの技術力を結集して開発されたハイパフォーマンスのGCです。一段上の高性能、高い拡張性と操作性を備えています。最大13チャンネルの新型EPC、デュアルコントロールの高圧注入口、高速オーブンプログラム、高速データ取り込み(FID,NPD,μ-ECD)を備え、高速、高分離、高感度、高再現性の4つの重要な基本性能を向上させました。

優れた基本性能

●内径0.1mm カラムによる高速、高分離分析に対応するハードウェア
●第4世代のEPC (Electronic Pneumatics Control)の大気圧、温度のリアルタイム補正による高いリテンションタイムの安定性
●パルスド注入による高感度、高精度分析

操作性の向上

●EPCは13チャンネルまで搭載でき、キャリアガス、スプリット比、検出器ガス等の全制御ガスがデジタル設定、保存可能
●カラムの長さや装置が変わってもリテンションタイムを一致させるリテンションタイムロッキング対応(オプション)
●4行表示のディスプレイと大型キーボード
●FID/NPDの自動再点火機能

生産性の向上

●デュアルインジェクション、高速分析によるサンプル処理数の増大
●ガスの消費を抑えるガスセーバーモード
●クロックタイムプログラム、ポストランプログラムなどの豊富な自動化機能

GLP対応に便利な機能

●ビルトインサービスベンチ機能による高度な自己診断
●パラメータのメソッド保存(検出器ガス等も含む)
●ログブック機能

〈仕様〉

EPC : 690kPa(970kPa仕様あり)
注入口 : EPC/マニュアル : オンカラムはEPC仕様のみ
　パージ付パックド
　スプリット／スプリットレス
　温度プログラム付オンカラム
　PTV : プログラマブル温度気化インレット
　ボラタイルインレット
オーブン : 室温+4℃～450℃(−80℃～450℃:オプション)
　昇温速度 : 最高120℃／min
検出器 : FID(200Hz)、NPD(FTD : 200Hz)、μ-ECD(200Hz)、TCD、FPD、MSD、SCD、PFPD

〈価格〉EPC／スプリット／スプリットレス注入口・EPC／FID付 220万円～

Agilent 6850 GCシステム

ガスクロマトグラフ

ルーチン分析用に開発された、小型、簡単操作、高信頼性のシングルチャネルのGCです。限られたスペースに設置できるよう、GC本体の幅は僅か29cm(Agilent 6890 GCの半分)であるにもかかわらず、注入口、検出器、EPCなどAgilent 6890 GCと共通部品を数多く採用しているため、信頼性の高い結果を得ることができます。

優れた基本性能

●6890 GCと同じEPC、オーブン昇温性能、高速･高分離分析

簡単操作

●EPCは、注入口･検出器ガスの全てを保存可能
●GC本体の6個の操作ボタンで、分析の開始、停止、装置状態の確認、メソッドの選択可能
●GUI機能を搭載した脱着可能なハンドヘルドコントローラ
●リテンションタイムロッキング対応(オプション)

生産性の向上

●専用オートサンプラにより27検体までの自動分析が可能
●キャリアガスの消費を抑えるガスセーバーモード
●タイムプログラムなどの豊富な自動化機能
●100V 15Aの電源仕様

〈仕様〉

EPC : 690kPa
注入口 : スプリット/スプリットレス、パージ付パックド、
　温度プログラム付オンカラム、PTV : プログラマブル温度気化インレット
検出器 : FID、TCD、FPDからの選択(検出器ガスはEPC制御)
オーブン : 室温+5℃～350℃、 昇温速度:最高120℃/min
外形寸法 : 28.3(W)X 49.0(H)X 56.8(D)cm
重量 : 29kg
電源 : 100V 50/60Hz 15A

〈価格〉150万円～

Agilent GC スペシャルアナライザ

GPI ガソリン同定ソフト

JIS K2536 に基づき、製品ガソリンおよびガソリン基材の詳細分析、PONAタイプ分析ができます。また、オクタン価等の物性値を推定することができます。

〈価格〉260万円～(ソフトウェアのみ) ※Agilent 6890GCは別途必要

ナチュラルガスアナライザ(NGA)

マイクロGC技術を生かし高速･高精度な分析を実現する専用分析装置です。

〈価格〉360万円～ ※コントロール用PCが別途必要となります。

Agilent 3000 マイクロGC
ガスクロマトグラフ

作業現場とラボのニーズを同時に満たす、小型かつ簡単操作のガス分析用高速GCです。GC分析の可能性を大きく広げる分析ツールです。EPC対応により、高い再現性を実現しました。

サイズは1/10
Agilentマイクロ GCはアタッシュケースほどの大きさで、簡単に持ち運ぶことができます。沖合の油井、プロセスベントなどの過酷な環境でも、ラボ品質にせまる分析を可能にしています。

分析速度は20倍
通常の10～20倍の高速分析が実現できます。通常45分ほどかかる分析を2分ほどで終えることも可能です。連続分析によりモニタリング、反応追跡のような使い方もできます。

〈価格〉220万円～（1チャンネル仕様）

※上記価格はソフトウェア込の価格です。コントロール用のPCが別途必要になります。

Agilent 7683Bオートサンプラ
オートサンプラ

優れた注入再現性を実現し、サンプルディスクリミネーションを最小にした高速注入（0.1秒）が可能な、オートサンプラシステムです。

- ●最小0.1 μL注入可能
- ●キャピラリ／クールオンカラム注入の自動化を実現
  （0.25／0.32mmキャピラリカラムもオプションにより自動注入可能）
- ●デュアル注入仕様により、GC2台分のサンプル処理が可能

〈仕様〉

最大サンプル数：100：Agilent 6890GCの場合　8：Agilent 6850GCの場合
シリンジサイズ：5、10、25、50、100μL
サンプル注入量：シリンジサイズの2、10、20、30、40、50%
注入量の再現性：±3%（1～5μLの範囲で）

〈価格〉オートインジェクタ（3または8サンプル）61万円～
オートサンプラ（100サンプルトレイ付）131万円～

Agilent G1888ヘッドスペースサンプラ
ヘッドスペースサンプラ

前処理なしに固体、液体中の有機揮発性成分の定性・定量・パターン分析が可能になります。
フルEPC制御により、高精度な全自動分析が行えます（EPC仕様）。

〈仕様〉

恒温槽温度範囲：40℃～230℃
サンプルループ：1mLまたは3mL
トランスファーライン：ニッケル（オプションで不活性な特別仕様あり）
サンプル数：70
サンプルバイアル：10、20mLガラス
測定モード：定時間加熱モード／パラメータ増加モード／マルチ抽出モード／シェーカー（2段）

〈価格〉293万円～

CTCオートインジェクタ

CTC PALインジェクタはラボの生産性向上を実現します。CombiPALは、GCシステムへの液体注入、ヘッドスペース、固相マイクロ抽出（SPME）の、3タイプのサンプル注入が可能です。液体抽出のみのローコストシステムを構築することもでき、その場合にも、大容量注入（LVI）、マルチプルバイアルサイズ、バイアル容量の増加にも対応可能です。

- ●GC上部へ設置可能なので、ラボのベンチスペースを有効活用できます。（6890Nおよび6850に対応）
- ●GCケミステーション／MSDケミステーションからコントロール可能
- ●500 μLまでの大容量注入
- ●SPME、シリンジ過熱式ヘッドスペースサンプリング対応（CombiPALのみ）
- ●4種類のバイアルサイズ対応：1 mL, 2 mL, 10 mL, 20 mL
- ●ディープウェルマイクロプレートおよび通常のマイクロプレートを装備

〈価格〉270万円～

Agilent 5975B シリーズ MSD

質量選択検出器

約25年の間に、ベンチトップGC/MSシステムで世界のトップメーカに成長したアジレント・テクノロジーが発表した最新のGC/MSシステムです。さらに広がるアプリケーションと革新のテクノロジーで、信頼できる分析結果を提供し、スマートなラボを実現します。
独自開発の不活性イオン源、安定した測定を可能にする一体成型四重極マスフィルタ、高感度分析を実現する高エネルギー・ダイノード(HED)を採用したガスクロマトグラフ質量分析システム。質量範囲が拡張されたAgilent 5975B inertでは、高質量領域においても優れたスペクトルをもたらします。また、AutoCI機能により、化学イオン化法が更に使いやすくなりました。

- ●不活性イオンソース — 活性の高い化合物の分析に卓越した性能が得られます。
- ●真の双曲面四重極 — 最大の検出器到達と分解能が得られます。
- ●熱安定性に優れたクォーツ四重極— 特許の四重極は、長期間のマス軸安定性を保ち200℃まで加熱できます。
- ●素早く交換できるEMホーン — オフアクシス高エネルギーダイノード(HED)により長寿命で安定した感度が得られます。
- ●48時間経過で0.1uの高いマス軸安定性 — 長時間のチューニング有効性とキャリブレーションの安定性があります。
- ●Auto CI — 自動試薬ガス調整とCI チューニング。
- ●高速スキャン能力 — 最高10,000u/secのスキャン速度。
- ●CI イオン源で電子衝撃(EI)イオン化 — CI イオン源を使ってEI イオン化／EIスペクトル測定ができます。
- ●SIM/Scan同時データ取り込み — 選択イオンモニタリングとフルスキャンのデータを同時に取り込むことができます。
- ●質量範囲1050uまで — 高質量化合物の分析までアプリケーションの応用範囲が拡大します。

〈仕様〉

質量範囲：1.6 ～1050u(ターボポンプ仕様)
1.6 ～800u(ディフュージョンポンプ仕様)
スキャンスピード：10,000u/秒
マスフィルタ：金電極仕様一体型四重極
イオン化電圧： 5～240eV (可変)
感度：EI:1pg オクタフルオロナフタレン、S/N＞175(ターボポンプ仕様)
EI:1pg オクタフルオロナフタレン、S/N＞80(ディフュージョンポンプ仕様)
PCI :100pg ベンゾフェノン、S/N＞125
NCI :200fg オクタフルオロナフタレン、S/N＞300
SIM チャンネル数：30イオン50グループ
ダイナミックレンジ：10^6
真空ポンプ：空冷式油拡散型ポンプ(冷却水不要)
または、ターボモレキュラーポンプ
インターフェース：GC/MS用キャピラリダイレクトインターフェース
化学イオン化(CI)測定キット(オプション)
直接試料導入装置(オプション)
外形寸法：30(W)×42(H)×65(D)cm
重量：36.3kg(DP仕様)、40.9kg(TP仕様)
電源：200V 50/60Hz(単相)
マス軸安定性：0.1u以内/48時間

〈オプション〉

マススペクトルライブラリ

NISTライブラリ	128,000スペクトル
ドラッグライブラリ	4,300スペクトル
WILEY ライブラリ	275,000スペクトル

〈価格〉

1,020万円～(ターボポンプ仕様：GC、ワークステーションを含む)
700万円～(ディフュージョンポンプ仕様：GC、ワークステーションを含む)

Tekmar AQUA PT5000J plus
パージ＆トラップシステム

AQUA PT 5000Jはパージ&トラップ方式の濃縮導入装置です。Agilent 5975B GC/MSDとの組み合わせにより、高感度VOC分析を実現します。水試料を専用の試料管にとり、試料管内にパージガスを流すことで、試料中の揮発性成分を強制的に気化させ追い出します。気化した揮発性成分は吸着剤を充填した捕集管にいったん保持された後、捕集管を急速加熱することで脱着され、分析カラムに導入されます。

- トラップ管冷却システムを一新
- より効率化した水分除去システム
- 徹底したサンプルラインの不活性化

〈仕様〉

試料管：ガラス製　5mLフリット付（標準）、25mL
トラップ管：ガラスライニングステンレス（標準）、1/8"O.D.×12"L、室温+5～350℃
サンプルヒータ：室温+5～100℃
マウントヒータ：室温+5～100℃
電源：AC100V（50/60Hz）、800W
大きさ：205（W）×480（D）×465（H）mm
重さ：12.3kg

〈価格〉620万円～

FRONTIER LAB PY2020iD
熱分解総合分析システム

従来の熱分解装置では為し得なかった、プログラム昇温発生ガス分析法、熱脱着と瞬間熱分解を組合わせたダブルショット熱分解法により、データ解析を容易にする多面的な情報を提供します。熱分解GCでは唯一の出荷時性能保証付きです。

〈製品構成〉

ダブルショットパイロライザ
マイクロジェットクライオトラップ
オートショットサンプラー（自動化）
選択的試料導入装置など

〈仕様〉

加熱炉の温度制御範囲と安定性：40～800℃（1℃毎）、±1℃以内
温度プログラム（昇温速度）：1～100℃/min（1℃/min毎）

〈価格〉320万円～

GERSTEL TDS
加熱脱着導入システム

GERSTEL TDSは、加熱脱着部（TDS）・濃縮導入部（CIS）・オートサンプラの3基本モジュールで構成された新しい概念の加熱脱着導入システムです。極性物質・難揮発性物質に対応し高精度の分析を実現する各種の特長を備えています。

- TDS部・CIS部の温度・流量（EPC）制御の範囲の広さ・正確さ
- サンプルパスの短さ・不活性さ・温度均一さ・バルブレス
- スプリット・スプリットレスの各種導入モード（EPC）
- 優れたメカニズムで信頼性の高い20検体オートサンプラ

〈仕様〉

サンプルチューブ：6mm（外径）×178mm（長さ）、4mm（内径）
TDS部温度範囲/昇温速度：−50～350℃、1～60℃/min
CIS部温度範囲/昇温速度：−150～350℃、0.5～12℃/min

〈価格〉460万円～（オートサンプラ付は720万円～）

GERSTEL ODP2
スニッフィングポート（匂い嗅ぎ装置）

人間の嗅覚をGCの検出器として利用するGERSTEL社のスニッフィングポート（匂い嗅ぎ装置）です。GCの横側に取り付け、分析者は座りながら匂いを嗅ぐことができます。

- GC/MSもしくは他のGC検出器の付いたGCに取り付け可能
- ポート位置が調節できるので測定者に合った位置で測定が可能
- 加湿ボトルを標準装備。測定中、乾燥から鼻を保護
- ノーズコーン（鼻をつけるガラス部分）の取外しが容易
- 測定後、匂い嗅ぎの情報をGC検出器やMSのクロマトグラムと重ねることが可能です。

〈価格〉130万円～

液体クロマトグラフ　Agilent 1200シリーズ

Agilent 1200シリーズ 高速液体クロマトグラフ

高速液体クロマトグラフシステムにおいて世界をリードしてきたアジレント･テクノロジーは、よりフレキシブルで、最高のパフォーマンスを追求し将来を見据えたLCシステムを開発しました。Agilent 1200シリーズは、そのモジュール設計により、アプリケーションのニーズに合わせて構成を最適化することができる、スピード、分離能、感度を兼ね備えた優れたシステムです。アジレントは、堅牢で信頼性の高いLC システムを30年にわたり開発してきました。Agilent 1200シリーズは、高度に統合されたソリューションの最新の進化形であり、妥協を許さないデータ品質と高い生産性を実現する設計となっています。Agilent 1200シリーズのスケーラブルでオープンなアーキテクチャにより、将来にわたってラボの効率化が実現されます。

Agilent 1200シリーズの特長

- ポンプシステムは、アクティブインレットバルブ、可変ストローク機能を搭載。100μL/min以下の低流量においても非常に高精度で脈流の少ない送液が可能です。
- カラムコンパートメント(恒温槽)にはカラム認識機能を標準搭載。カラムに取り付けたIDモジュールに、注入回数等あらゆるカラム情報を記憶／読み込みが可能です。
- 短時間でしかも自動的に分析装置のバリデーションを実施できるOQ/PV機能を搭載。装置ベリフィケーションからレポート作成までを自動的に、かつ正確に実施します。
- EMF(Early Maintenance Feedback)機能により適切なメンテナンスを的確に実施できます。
- Rapid Resolution LCシステムは、1.8μmのZORBAXカラムとの組み合わせで、高速、高分離を実現します。

Rapid Resolution LCシステム(RRLC)

Rapid Resolution LCシステム(RRLC)

最小120μLのグラジエント遅れと、最小限に抑えた高圧混合タイプのバイナリポンプSLにより、1.8μm ZORBAXとの組み合わせでの高速グラジエント分析においても、非常に高精度な分析が行えます。1024チャンネル、190～950nmの広い波長範囲を誇るダイオードアレイ検出器SLの最高80Hzという高速サンプリングレートとの組み合わせで、最強のLCシステムを構築できます。

〈システム構成〉

バイナリポンプSL、デガッサ、オートサンプラSL、カラムコンパートメントSL、ダイオードアレイ検出器SL、コントロールモジュール、3Dケミステーション、スタートアップキット

〈価格〉900万円～(ダイオードアレイ検出器仕様)

自動クォータナリ2D LCシステム

自動クォータナリ2D LCシステム

最大4液混合が可能な低圧混合タイプのクォータナリポンプは、広い流量範囲で優れた混合精度と再現性を発揮します。汎用性に優れ、環境分析、医薬品分析等、あらゆるアプリケーションに対応できるシステムです。安定したベースラインを誇るUV-Vis検出器が、より高感度で再現性のよい検出を実現します。

〈システム構成〉

クォータナリポンプ(デガッサ付)、オートサンプラ、カラムコンパートメント、UV-Vis検出器、コントロールモジュール、2Dケミステーション、スタートアップキット

〈価格〉572万円～(UV-Vis検出器仕様)

いずれのシステムも1024チャンネルダイオードアレイ搭載のダイオードアレイ検出器、安定したベースラインを誇るUV-Vis検出器を装着可能です。

アイソクラティックポンプ　G1310A

●自動可変ストローク機構により低流量で低脈流の送液可能
●高い流量精度により優れたリテンションタイムの再現性を実現
●クォータナリポンプにアップグレード可能
●溶媒トレイ、パージバルブ、溶媒ボトル、配管を標準装備
●コントロールモジュールによる簡単操作

〈仕様〉
流量範囲：0.001～10.0mL/min
0.001mL/minステップ
圧力範囲：0～40MPa
（5mL/min以下）
0～20MPa
（10mL/min以下）
〈価格〉66万円～

バイナリポンプ　G1312A
バイナリポンプSL　G1312B

●高圧混合グラジェントポンプはディレイボリュームが小さいため、グラジェント遅れが少なく、溶媒置換も迅速
●内径1mmカラム、50μL/minの低流量でも優れた再現性を実現
●自動可変ストローク機構により低流量で低脈流の送液可能
●ワンユニットに2台のポンプを収納
●自動で溶媒変更が可能な切換バルブ（オプション）
●RRLCに対応した低ディレイボリューム設計（SL）
●Rapid Resolution ZORBAXカラムに対応した高耐圧設計（SL）

〈仕様〉
流量範囲：0.001～5.0mL/min
0.001mL/minステップ
圧力範囲：0～40MPa、0～60MPa（SL）
グラジェント方式：高圧2液混合
ディレイボリューム：180μL～
120μL～（SL）
〈価格〉148万円～
194万円～（SL）

クォータナリポンプ　G1354A

●自動可変ストローク機構により低流量で低脈流の送液可能
●オンラインデガッサを標準装備
●高い流量精度により優れたリテンションタイム再現性を実現
●高濃度塩溶媒でも安心して使用できるシールウオッシュ機構（オプション）
●ディレイボリュームが小さく、溶媒置換が迅速

〈仕様〉
流量範囲：0.001～10.0mL/min
0.001mL/minステップ
圧力範囲：0～40Mpa
（5mL/min以下）
0～20Mpa
（10mL/min以下）
〈価格〉158万円～

分取ポンプ　G1361A
グラジエント分取ポンプアップグレード　G1391A

●ポンプヘッドの交換なしに最大100mL/minの流量に対応
●最大40MPaまでの高耐圧設計
●高圧グラジエントによりグラジエント遅れ600μL以下
●シールウォッシュ機構を標準装備

〈仕様〉
流量範囲：0.001～100mL/min
圧力範囲：最大40MPa
〈価格〉191万円～

キャピラリーポンプ　G1382A
ナノフローポンプ　G2225A

エレクトロニックフローコントローラ（EFC）により、微少流量のフィードバック制御を実現しました。その結果、カラムの目詰まりによる圧力変動においても常に正確な流量が得られます。

〈仕様〉
実流量範囲：1μL/min-800μL/min
（G1382A）
100nL/min-1,000nL/min
（G2225A）
最大仕様圧力：max 40MPa
〈価格〉271万円～（G1382A）
474万円～（G2225A）

オートサンプラ　G1329A

●100サンプルを自由に選択注入
●0.1μLステップの高精度かつ優れた注入再現性を実現
●貴重なサンプルを無駄にしない微量注入システム
●誘導体化の自動化等を実現するインジェクタプログラム
●常にニードル洗浄が可能な機構によりキャリーオーバーの少ない注入が可能

〈仕様〉
サンプル数：100×2mLバイアル、
40×2mLバイアル、
15×6mLバイアル
注入量：0.1～100μL、900/1800μL
（オプション）
注入精度：0.5%RSD以下（5～100μL）
1%RSD以下（1～5μL）
最小試料量：100μLマイクロバイアル中の
5μLから1μL注入可能
〈価格〉122万円～

液体クロマトグラフ　Agilent 1200シリーズ

高性能オートサンプラ　G1367B
高性能オートサンプラSL　G1367C

●96穴または384穴ミクロプレート2枚まで装着可能
●ディープウェルプレートもサポート
●ラインインジェクト方式の採用で、無駄サンプルが発生しません。
●通常の100バイアル(2mL)トレイも使用可能
●オーバーラップインジェクション機能付き
●RRLC用高耐圧60MPa仕様のSLタイプ
●冷却仕様にアップグレード可能

〈価格〉159万円(G1367B)～
208万円(G1367C)～

フラクションコレクタ(分取スケール)　G1364B
フラクションコレクタ(分析スケール)　G1364C
ミロフラクションコレクタ/スポッタ　G1364D

●Agilent 1200シリーズにマッチングしたスマートなフラクションコレクタ
●最大4枚までのウェルプレートを装着可能
●多彩な試験管のサイズに対応
●外部のフラスコ等にフラクション可能(オプション)
●ミクロフラクションコレクタはキャピラリLC用

〈価格〉120万円(G1364B)～
124万円(G1364C)～
257万円(G1364D)～

ミクロウェルプレートサンプラ　G1377A

●96穴または384穴ミクロプレート2枚まで装着可能
●ディープウェルプレートもサポート
●ラインインジェクト方式の採用で、無駄サンプルが発生しません。
●通常の100バイアル(2mL)トレイも使用可能
●オーバーラップインジェクション機能付き
●標準仕様は冷却仕様にアップグレード可能
●10nL～40μLの注入が可能

〈価格〉206万円～

冷却ユニット　G1330A

●オートサンプラ、フラクションコレクタ、スポッタの各モジュールを冷却

〈仕様〉
温度設定範囲：4～40℃
〈価格〉55万円～

G4270-CTC HTC PAL

多検体を大量に高速処理するために非常に有効なオートサンプラです。ChemStationからのコントロールはもとより、G6000シリーズLC/MSの新しいコントロールソフト上からも容易に操作が可能です。2溶媒を使用した低キャリーオーバー設計ですので、高感度なLC/MS/MSにも十分な性能を発揮します。

〈仕様〉
最大サンプル数(冷却なしの場合):
648×2ml バイアル
　12×96/384 ディープウェルプレート
　24×96/384 シャローウェルプレート
サンプル冷却可能(オプション)
装備可能なインジェクションバルブ数:
1×2 position 6-port バルブ
オプション:2&3 バルブオペレーション
Multiposition Valveドライバ
〈価格〉267万円～(本体のみ)

可変波長型UV-VIS検出器　G1314B
可変波長型UV-VIS検出器SL　G1314C

●シンプルな光学系が実現する最高のベースライン安定性、低ノイズにより優れた高感度分析が可能
●前面からのランプ、セルの交換が可能
●ホルミウムオキサイドフィルタを内蔵し、波長正確さを自動認識
●多彩なフローセル
●Ultra-fast LC対応の55Hzのサンプリングレート(G1314C)

〈仕様〉
波長範囲　：190～600nm
波長正確さ：±1nm、自動校正
ノイズ：±0.75×10^{-5}AU(254nm)
光源：重水素ランプ
フローセル：
　標準セル：14μL、耐圧4MPa
　セミミクロセル：5μL、耐圧4MPa
　ミクロセル：1μL、耐圧4MPa
　耐圧セル：14μL、耐圧40MPa

〈価格〉69万円(G1314B)～
93万円(G1314C)～

ダイオードアレイ検出器　G1315B
ダイオードアレイ検出器SL　G1315C

●D_2ランプとタングステンランプを装備、測定波長範囲が190～950nmに拡大
●1024チャンネルのダイオードと1nmスリットにより最高の波長分解能を実現
●自動ライブラリサーチ/ピーク純度チェック可能
●ホルミウムオキサイドフィルタを内蔵し、自動波長校正が可能
●Ultra-fast LC対応の80Hzのサンプリングレート（G1315C）

〈仕様〉
波長範囲：190～950nm
フォトダイオード：1024チャンネル
ノイズ：$\pm 1.0\times10^{-5}$AU（254,750nm）
フローセル：
　標準セル：14μL、耐圧4MPa
　セミミクロセル：5μL、耐圧12MPa
　高耐圧ミクロセル：1.7μL、耐圧40MPa

〈価格〉167万円（G1315B）～
　　214万円（G1315C）～

プログラマブル3D蛍光検出器　G1321A

●オンラインでのスペクトル採取、3次元データ解析可能
●励起/蛍光最大4波長の多波長検出が可能
●GLP対応機能を搭載、自動装置ベリフィケーション可能
●環境ホルモンや多環芳香族をはじめとする環境分析や食品分析など、幅広いアプリケーションで高感度分析を実現

〈仕様〉
光源：20Wキセノン　フラッシュランプ
検出下限：
　10fgアントラセン
　（Ex250nm、Em400nm）
　＞400ラマン（H_2O）
　（Ex350nm、Em397nm）
波長再現性：±0.2nm
フローセル：
　標準セル：8μL、耐圧2MPa
〈価格〉137万円～

示差屈折率検出器　G1362A

●高精度な分析を可能にする高感度RI検出器
●優れた断熱性により、わずか2時間で再現性のよい分析が可能
●自動リサイクルバルブ搭載。溶媒を無駄にせず、安定したベースラインを確保
●リファレンスフローセルの自動パージ可能
●GLPに対応した自動ベリフィケーション機能搭載

〈仕様〉
ノイズ：$\pm 2.5\times10^{-9}$RIU
ドリフト：200×10^{-9}RIU/H
示差範囲：1.00～1.75
温度コントロール：室温+5～55℃
バルブ：自動パージ、自動溶媒リサイクル
〈価格〉103万円～

デガッサ　G1322A
ミクロデガッサ　G1379B

●高いデガッシング効率（酸素＜1.5ppm）
●低流量でも、脈流の少ない安定した送液を実現
●Agilent 1200シリーズに積み重ね可能
●4チャンネル対応、高いコストパフォーマンスを実現
●クォータナリポンプ　標準装備

〈仕様〉
最大流量：10mL/min/チャンネル
チャンネル数：4
内部容量：12mL/チャンネル（デガッサ）
　　1mL/チャンネル（ミクロデガッサ）
溶媒接液部：PTFE、PEEK

〈価格〉38万円（G1322A）～
　　40万円（G1379B）～

カラムコンパートメント　G1316A
カラムコンパートメントSL　G1316B

●30cmカラム3本まで使用可能
●ペルチェ素子により加温、冷却可能
●GLP対応のカラムID認識機能搭載
（カラムへの注入回数など様々なカラム情報を自動記録）
●カラムスイッチングバルブ内蔵（オプション）
●2つの加温ブロックを個々に温度コントロール可能
●最高100℃までの高温分析が可能なSLモデル
●高温分析時、検出器の安定性を確保するポストクーラー（SL）

〈仕様〉
温度範囲：室温−10～80℃
　　室温−10～100℃（SL）
温度安定性：±0.15℃
　　±0.1℃（SL）
加温/冷却速度：室温→40℃/5分
　　40℃→20℃/10分

〈価格〉36万円（G1316A）～
　　51万円（G1316B）～

バルブシステム

●様々なアプリケーションに対応
●溶媒やカラムの切り替えがより柔軟に
●自動化できるサンプル前処理の範囲が拡大
●カラムスイッチングにより高いサンプルスループットを実現
●多次元クロマトグラフィーによる高い分離能
●自動カラム再生による分析効率アップ

〈価格〉41万円～

コントロールモジュール　G4208A

●1200シリーズの各モジュールをフルコントロール
●オンラインでのシグナルをカラー表示

〈価格〉29万円～

液体クロマトグラフ用質量検出器　Agilent 6000シリーズ

LC/MSD

Agilent 6100シリーズ LC/MS SL(Superior Line)・VL(Value Line)

液体クロマトグラフの検出器として開発された実績のあるシングルステージの四重極型 LC/MS、Agilent 1100シリーズ LC/MSDが6100シリーズとして生まれかわりました。四重極型質量分析計の特性を生かした4機種をラインアップし、アプリケーションに合わせた機種の選定が可能です。

●Agilent 6110 LC/MS VL
Agilent 1200シリーズ HPLCの低価格MS検出器として定性、定量ルーチン分析用に最適

●Agilent 6120 LC/MS VL-Plus
Agilent 1200シリーズ HPLCの低価格MS検出器としてPos/Negスイッチングが必要なルーチン分析用に最適

●Agilent 6130 LC/MS SL
LC/MSでの高感度定量分析や、Pos/Negスイッチング機能が必要なメソッド開発等の高性能、高機能MS

●Agilent 6140 LC/MS SL-HT
10,000 amu/secという超高速Scan、Pos/Negスイッチング 、ESI,APCIの同時モードが可能なマルチモードイオンソース等多彩な機能は、Agilent 1200 RRLC(Rapid Resolution LC)との組み合わせでUltra-Fast LC/MS分析を実現、ハイスループットを求めるアプリケーションに対応できます。

●抜群の操作性を誇るChemStation
Agilent 1200シリーズで使用されるChemStationに検出器としてMSを追加しました。日本語環境での操作に慣れた方のために、日本語ChemSationも用意しました。Agilent 1200モジュールをフルサポートした日本語ChemStationは、UV ベース、MSベースでのフラクションが可能な分取ソフトも 標準で装備しています。MSの校正もオートチューニング機能により、ChemStaion上から簡単に実行できます。

〈仕様〉
イオン化法：エレクトロスプレー(ESI)
大気圧化学イオン化(APCI)
マルチモードイオンソース(ESI/APCI)
光イオン化(APPI)
HPLC-Chip Cube
アナライザマスフィルタ：四重極
アナライザマスフィルタ安定性：±0.13u/8時間以上
質量範囲：m/z SL 2～3000、SL-HT 10～1350
VL、VL-Plus 50～1500
ESI･APCI
SIM感度：SL 1pg レセルピン　S/N＞100(RMS)
VL 10pg レセルピン　S/N＞100(RMS)
ESIスキャン感度：SL 50pg レセルピン S/N＞100(RMS)

〈価格〉1,735万円～(SL/SL-HT)
1,360万円～(VL-Plus)
1,200万円～(VL)

Agilent 6410 Triple Quadrupole LC/MS

トリプル四重極質量分析計は医薬品代謝物の定量、食品中の除草剤の測定、または地下水中の汚染物質量を測定する場合のいずれにおいても、複雑なマトリックス中の微量有機化合物の定量手段として卓越した性能を備えます。Agilent 6410 Triple Quadrupole LC/MSは、コストパフォーマンスと優れた感度、フレキシブルな使い易さと信頼性で、トリプル四重極質量分析計の新たな標準となるシステムです。

●フェムトグラム単位の感度
広いマスレンジにわたるイオン生成およびイオン透過率の最大化によりアプリケーションに関係なく検出／定量の下限を向上。

●堅牢で信頼性の高いパフォーマンス
直交型ネブライザと高い乾燥効率により、一般的な流量では、スプリット不要、イオン光学系の汚染低減、バックグラウンドの低減が可能。

●イオンソースの選択肢の幅が広く、さまざまなアプリケーションへの対応が可能

●容易な操作
オートチューニング、パラメータ入力不要の積分機能、メソッドエディタ、曲線近似機能、バッチレビュー、外れ値フラグや、カスタマイズ可能なレポート機能により、大量で複数の化合物をバッチ定量する際の利便性と処理速度が最大限に高められます

●コリジョンセルの改良により感度とスピードを改善
高圧で高周波のヘキサポールコリジョンセルにより、感度とスピードの両方を備えた優れたMS/MS スペクトルが提供されます。コリジョンセルは軸方向の加速を使用して、メモリ効果なしに非常に高速なMS/MSを行います。ドウェルタイムが5ミリ秒の場合でも優れた感度が得られるため、非常に細いクロマトグラフのピーク幅でも測定を行うことができます。

〈仕様〉
イオン化法：エレクトロスプレー（ESI）
大気圧化学イオン化(APCI)
マルチモードソース(ESI/APCI)
光イオン化法（APPI）
HPLC-Chip Cube
質量範囲：m/z 15～1650
感度：500fg　レセルピン S/N＞20：1(MRM)
フルオートチューニング機能

〈価格〉2,800万円～

Agilent 6210シリーズ LC/MSD-TOF

Agilent LC/MSD-TOFシステムは、高分解能、堅牢性、容易な操作性を備えた大気圧イオン化TOFシステムです。大気圧イオン化法によるイオン源としてデュアルスプレーESI(エレクトロスプレー)インターフェースが標準ですが、Nano-ESI、APCI(大気圧化学イオン化法)、マルチモードソース(ESI/APCI)、AP-MALDI(大気圧MALDI)、APPI(大気圧光イオン化法)をオプションとして選択でき、多彩なアプリケーションに対応できます。精密質量の確認、高速スキャン機能によるハイスループットスクリーニング等のアプリケーションに最適です。
ADC(アナログデジタルコンバータ)の採用により、ダイナミックレンジが広く、精密質量による選択性の高い定量分析が可能です。

●優れた感度、分解能、精密質量測定
●広いダイナミックレンジ
●リファレンススタンダード送液システム
●高速スキャン
●さまざまなイオン化法の選択
●全く新しい機器コントロール及び解析ソフトウェア
●Agilentのワールドワイドでのサービスサポート

〈仕様〉
イオン化法：デュアルエレクトロスプレー(ESI)
マルチモードソース(ESI/APCI)
大気圧化学イオン化(APCI)
光イオン化(APPI)
AP-MALDI
HPLC-Chip Cube
質量範囲：m/z 50-12,000
質量正確さ：2ppm以下（RMS)内部標準サンプル使用時
分解能：13,000以上
スキャンスピード：20スキャン/秒(m/z 100-3,000)
感度：S/N＞10(peak to peak)10pg レセルピン

〈価格〉2,680万円～

Agilent 6510 Quadrupole- Time of Flight LC/MS

プロテオミクス、メタボロミクス向けのタンパク質、ペプチド、メタボライト解析や新規医薬品の探索における精密質量をベースにした構造解析とメタボライト解析、食品、環境向けの未知物質の確認のための高い分析性能を持った究極のQTOFシステムです。
微少サンプルの高分離、高感度分析に必要な、HPLC-Chipとの接続も可能です。

●HPLC-Chip/MS ソースによりピークの拡散を最小化 可能
●ヘキサポールコリジョンセル によりクロストーク、メモリ効果なし
●アナログデジタルコンバータ(ADC)の採用で3-4桁のスペクトルダイナミックレンジ
●高速なエレクトロニクスにより3-5倍速いデータディペンデント
●高速ポラリティスイッチングにより一回の分析でポジティブ、ネガティブイオンの化合物を検出
●アプリケーションにあわせた最適なイオンソースを選択
ESI, マルチモード-ESI/ APCIソース、MALDI, HPLC-Chip cube
●20 spectra/sec の高速スキャン
●2ppmの質量正確さにより精密質量をルーチンで実現
●簡単なオートチューンによるパフォーマンスの最適化

〈仕様〉
イオン化法：デュアルエレクトロスプレー（ESI)
大気圧化学イオン化(APCI)
マルチモードソース（ESI/APCI)
AP-MALDI
HPLC-Chip Cube
質量範囲：m/z 20-12,000
質量正確さ：2ppm以下（RMS)内部標準サンプル使用時
分解能：13,000以上(m/z 2722において)
感度：50pg　レセルピン S/N＞50 MS/MS モード時

〈価格〉5,530万円～

液体クロマトグラフ Agilent 1200シリーズ / 質量検出器6000シリーズ

LC/MSD

Agilent 6310シリーズ Ion Trap LC/MS

マルチポールタイプのイオントラップ型LC/MSⁿです。ノンリニアスキャンによりこれまでにない高速スキャンと分解能を実現しました。微量化合物の定性や定量分析に大きな威力を発揮します。

Agilent 6310 Ion Trap LC/MS

・イオン光学系を見直し、これまでの10倍の感度を得ました。

Agilent 6320/6330/6340 Ion Trap LC/MS

・プロテオミクスに最適なLC/MSです。

●ソフトウェアのプラットフォームは他のAgilent LCやLC/MSDと同じものを利用。グラフィックユーザインタフェースを用いた使いやすい構造。

●MSⁿの設定は、スレッショルドを設定してそれを超えたものを選択するか、あらかじめマニュアルで選択する方法で設定できます。

●スキャンスピードが速いので、プレスキャンの必要が無く、イオンチャージコントロール機能により、トラップ内に導入されるイオンをコントロールできます。

●イオントラップによるMSⁿは蛋白質やペプチドなどの分析に広く用いられていますが、LC/MSD Trapでは、Spectrum MillやMASCOTデータベースを用いて、測定したデータをネットワークにアップロードして検索をすることができます。

●他のLC/MSDと同様に、Orthogonal Spray(直交型ガスアシストネブライザ)を搭載し、安定した感度と性能を維持できます。

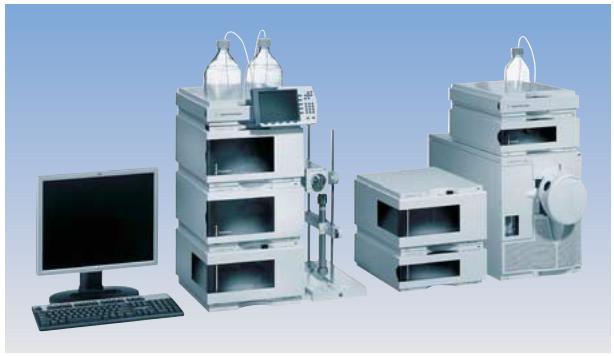
●6340 Ion Trap LC/MSは、高感度、高速スキャン機能をもつ6330 Ion Trap LC/MSに、さらにETD(Electron Transfer Dissociation)機能を持たせることでカバレッジを拡大しました。

〈仕様〉

イオン化法：エレクトロスプレー(ESI)
マルチモードソース(ESI/APCI)
大気圧化学イオン化(APCI)
光イオン化(APPI)
AP-MALDI
HPLC Chip Cube
アナライザマスフィルタ：マルチポールイオントラップ
アナライザマスフィルタ安定性：±0.2u/8時間以上
質量範囲：m/z 50～4000
ESI MS/MSフルスキャン感度：
6310：5pg レセルピン S/N＞25
6320：1pg レセルピン S/N＞50
6330：250fg レセルピン S/N＞50
6340(6330+ETD)：250fg レセルピン S/N＞50

〈価格〉2,680万円～(6310)
3,050万円～(6320)
3,310万円～(6330)
4,720万円～(6340)

Agilent 1200シリーズ 分取精製システム



●1～100mL/minまでの広範囲な流量範囲に適応する大流量高圧グラジェントポンプシステムは、低デッドボリュームを実現し、分析スケールでの分析条件からの移行が簡単です。

●UVベース、MSベースとの組み合わせによる、UV&MSベースフラクションコレクションが可能です(LC/MSDとの組み合わせの場合)

●アクティブスプリッタは、固定型スプリッタの弱点であるスプリット比を自由に設定でき、幅広い流量範囲において、MSに最適な流量を提供できます。

●高圧2液バイナリポンプ、4液低圧ポンプにフラクションコレクタの組み合わせで、通常は分析、必要な時に分析スケールの分取が行える分取システムの構築も可能です。

●既存の1100/1200シリーズにフラクションコレクタを増設することで分取システムの構築が可能です。(英語版/日本語版)

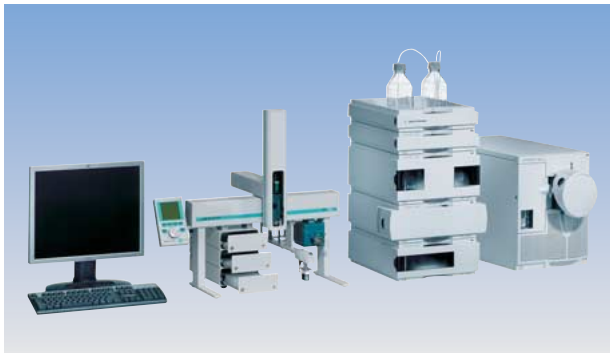
●プーリング機能により同一ポジションに同一のピークを複数回分取可能

●フラクションコレクタに内蔵されたディレイセンサ(一部オプション)は、クロマトグラム上のピークとフラクションコレクタの遅れ時間を正確に測定できるので、正確な分取が可能となり、フラクションの再分析の必要がありません。

●ダイオードアレイ検出器には、分取のための高濃度サンプルに最適な多くの光路長を持ったセルを用意しています。

〈価格〉1,084万円～(UVベースフラクションコレクションシステム)
2,600万円～(MSベースフラクションコレクションシステム)

Agilent Rapid Resolution LC/MSシステム



Agilent 6140 LC/MS SL-HTは、10,000amu/secという超高速Scan、Pos/Negスイッチング 、ESI, APCIの同時モードが可能なマルチモードイオンソース等多彩な機能は、Agilent 1200 RRLC(Rapid Resolution LC)との組み合わせでUltra-Fast LC/MS分析を実現、ハイスループットを求めるアプリケーションに対応できます。

- ●ZORBAXカラムの1.8μm, 1-4.6mm i.d. 長さ20-150mmカラムに対応
- ●最大流量　5mL/min, 最大圧力 60MPa
- ●カラム温度最大100℃まで可能, ポストクーラー付き
- ●最大 10,000amu/secの高速スキャン、Pos/Negスイッチング対応
- ●CTC HTC PALの採用により、2mLバイアルからウェルプレートの利用ができ、さらに冷却オプションも用意
- ●2溶媒の利用によるニードル洗浄機能は、低キャリーオーバーを実現
- ●バルブシステムの利用によるカラム再生機能によりさらに生産性をアップ可能
- ●マルチモードソースのESI, APCIの同時モード(ミックスモード)により、データポイントのロスなく高速サンプリングを実現

〈価格〉2,775万円～

キャピラリー電気泳動システム

Agilentキャピラリー電気泳動システム

キャピラリー電気泳動(CE)は、高い分離能と分析の迅速さに加え、サンプル量や溶媒の消費が最小限ですむなど優れた特長をもち、最近非常に注目されている分離手法です。再現性の向上と、標準装備の高感度ダイオードアレイ検出器による強力な定性・定量機能により、CEの利点を最大限に生かします。また、豊富なアプリケーションキットが用意されています。

〈仕様〉

パワー サプライ：電圧 0～30kV、電流 0～300μA、極性逆転可能
注入方式：加圧法(自動補正機構付き)、電気的移動法
オートサンプラ：48ポジション(全ランダムアクセス可)
キャピラリーカートリッジ：ペルチェ素子と強制送風による空冷式
室温以下10℃～60℃
検出器：ダイオードアレイ検出器、測定波長190～600nm
コントロール：Agilent CEケミステーションソフトウェアよりコントロール

〈価格〉632万円～

Agilent 8453

ダイオードアレイ式紫外可視分光光度計

広い波長範囲、高速スキャン性能と優れた波長再現性を有するダイオードアレイ式の分光光度計です。基本ソフトの他、バイオケミカル、スペクトル解析などのオプションが、簡単な吸光光度法から高度なスペクトル解析まで、多岐にわたる分析の要望にお応えします。高精度ペルチェ式の温調セル、シッパーシステム、マルチセルトランスポートなど多彩なアクセサリが分析をサポートします。サンプルエリアがオープンになっていますので、操作性も抜群です。

〈仕様〉

波長範囲：190～1100nm
ダイオードアレイ素子数：1024チャンネル
スリット幅：1nm
スキャン速度：9,100nm/sec

〈価格〉181万円～(コンピュータ、プリンタを含む)

ICP質量分析装置
ICP-MS

Agilent 7500シリーズ ICP-MS
ICP質量分析装置

ICP-MSは、金属を中心とした元素を高速かつ高感度に測定する装置です。各種研究や半導体関連試薬類中の超微量不純物の分析から、河川水や水道水、廃水などの環境分析まで、幅広い分野で使用されています。Agilent 7500シリーズでは、スタンダードモデルの7500aをはじめ、それぞれの分析目的にあわせて有効な、シールドトーチシステムやオクタポールリアクションシステム(ORS)を搭載した各種モデルをラインアップ。購入後のアップグレードやコンバージョンにも対応するなど、アプリケーションの変化に合わせた柔軟な選択も可能です。

- ●多原子イオン干渉を低減するオクタポールリアクションシステム(7500ce/7500cs)
- ●pptから数百ppmまで、様々な用途をカバーするワイドダイナミックレンジ
- ●装置の最適化を行う各種オートチューニング機能
- ●ppqレベルの超微量分析を実現するシールドトーチシステム(機種によりオプション)
- ●インテグレートオートサンプラやISIS、上水試験方法にも対応した精度管理ソフトなど、効率化や省力化に貢献する様々な周辺機器やソフトウェア(機種によりオプション)

〈価格〉1,880万円～

Agilent 7500/4500シリーズ ISIS
インテグレート試料導入装置

2個のペリスタリックポンプとオプションバルブを組み合わせたAgilent ICP-MS専用サンプル導入システムです。自動希釈やフローインジェクションをはじめ、水素化物発生キットと組み合わせて、オンラインによるサンプル前処理を行うなど、効率的かつインテリジェントなサンプル導入を実現します。また、オートサンプラや精度管理ソフトと組み合わせて使うことで、多検体を測定する際の効率化や省力化にも大きく寄与します。

〈価格〉181万円～

Agilent インテグレートオートサンプラ(I-AS)

周囲環境からのコンタミネーションを極力抑え、超微量元素分析の自動化をきわめて高い信頼性で実現するAgilent ICP-MS専用のオートサンプラです。オプションでニードルレス一体型の専用Agilentマイクロフローネブライザ(PFA製)も用意しました。

- ●Agilent 7500と一体化したシステム(Agilent 4500の場合は別置)
- ●オーバーフローリンスポート：ニードルを十分洗浄し、超純水、高純度試薬などの超微量分析に対応
- ●多目的外部ボトル：標準液の他、アルカリや有機溶媒などによる段階洗浄に
- ●数100μLの微少量から対応する各種トレイ：シリコンウェハなどの微少量サンプルの超微量分析にも対応

- ●精度管理ソフト、インテグレート試料導入装置(ISIS)と連携：上水、排水などの各種環境サンプルの分析も、自動希釈、フローインジェクション、自動サンプル前処理などにより効率アップ

〈価格〉104万円～

Agilent GC-ICP-MSインターフェース

環境ホルモン物質として注目されている有機スズなど有機金属化合物のスペシエーション分析を行うためのシステムです。Agilent 6890 GCとAgilent 7500 ICP-MSを繋げるGC-ICP-MSインターフェースです。

- ●高感度
- ●最高300℃の高温に保たれたトランスファーラインにより吸着を防止
- ●Agilent 6890 GCによる温度コントロール
- ●脱着容易

〈価格〉150万円～

Agilent 7500/4500用 クロマト解析ソフト

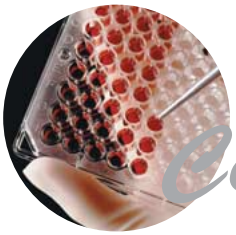
Agilent社のクロマトグラフィー技術で培われたノウハウを豊富に取り込んだクロマト解析ソフトウェアです。GC-ICP-MSやLC-ICP-MSなどのデータ解析に威力を発揮します。

Agilent マイクロフローネブライザ

コンタミネーションに強く、耐酸性の高い同軸型PFAネブライザです。少ないサンプル導入量と高い安定性を誇り、pptレベルの極微量分析や微少量サンプルの分析に威力を発揮します。

レーザーアブレーションシステム

レーザーを照射することにより、固体サンプル中の微量金属元素を直接ICP-MSに導入して分析するシステムです。吸収効率の高い波長213nmまたは266nmのUVレーザーを用いることにより、安定で高感度な分析が可能です。



GC・LCカラム、一般消耗部品

C&S

ヒューズドシリカ キャピラリカラム

高性能な分析機器と分析条件に合ったカラムを用意することが優れた分析結果を得るための必要条件です。液相、サイズ等の組み合わせで1,000種類以上のキャピラリカラムを揃えています。

キャピラリカラム

Agilent社製のキャピラリカラムは全て、定評あるJ&Wブランドの技術のもとに製造されており、DBシリーズとHPシリーズのキャピラリカラムが揃っています。

テクニカルサポート

Agilent社では、豊富な品揃えと経験をもとに、キャピラリカラムに関するご相談に応じています。Agilent社分析機器部門のホームページをご利用いただくか、当社代理店あるいはコールセンターにご相談ください。

アプリケーション

GCキャピラリカラムアプリケーションを収録したカタログを用意しております。詳しくは当社代理店あるいはコールセンターまでお問い合わせください。

Agilent製一般消耗品、専用部品

分析機器メーカーならではの品質の優れた各種バイアル、バイアルキャップ、セプタム、シリンジ、カラムコネクタ、標準試料などの一般消耗品から、バイアルクリンパ・デキャッパ、ガス流量計などのツール類、GCオーブンからの熱風を後部上方に逃がす「オーブン排気筒」のような便利な専用部品まで幅広く用意されています。

静音ボックス（LC/MS用）G3199A

LC/MSの騒音や汚れ、振動の軽減に役立ちます。AgilentのLC/MSシステムで使用されているBOC Edwards Model E1M18粗引きロータリポンプ用です。

〈価格〉32.8万円～

ZORBAXシリーズ HPLCカラム

Dr. Kirklandが開発した、金属化合物が極めて少ない高純度シリカゲルを基材にしたZORBAXシリーズは、安定した品質ゆえに世界中で多くの愛好者を輩出しました。

ZORBAX XDB シリーズ

残存シラノール基が少なく、中性領域の移動相で安定性に優れる。

ZORBAX SB シリーズ

低pH領域と高温（90℃）での安定性に優れています。

ZORBAX Extend シリーズ

高pHの移動相により、従来のシリカでは不可能だった選択性が得られます。

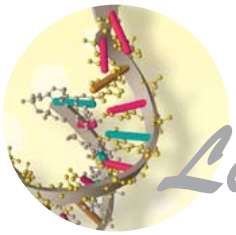
ZORBAX Bonus-RP シリーズ

水100%移動相でテーリングの小さなピークが得られます。

オートクリンパ／オートデキャッパ

ボタン1つを押すだけで簡単にアルミキャップを封止・開封する便利なツールです。充電式で、一回の充電で何百個ものバイアルが処理でき、大変経済的です。

5183-4763	オートクリンパ	11mm, 2mL バイアル用
5184-3567	オートデキャッパ	11mm, 2mL バイアル用
5184-3572	オートクリンパ	20mm, ヘッドスペース用
5184-3573	オートデキャッパ	20mm, ヘッドスペース用
5183-4799	交換用 VersaPack Gold バッテリ	



ライフサイエンス研究支援機器

Life Science

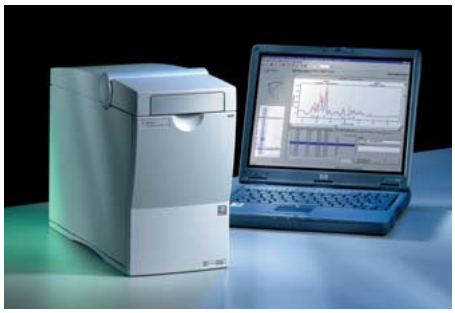
アジレントテクノロジーのゲノミクス，プロテオミクス，メタボロミクス解析システム

アジレントは、DNAマイクロアレイを使ったゲノミクス解析、LC/MSを使ったプロテオミクス解析、GC/LC/CE-MSを使ったメタボロミクス解析システムを提供しています。さらに、解析機器だけでなく、試薬･消耗品、データ解析ソフトウェア、トレーニングコースなどを含むトータルソリューションを提供しています。これらの解析システムは、大学や研究所での基礎研究から、製薬会社での新規医薬品の開発、毒性試験の効率化などの幅広い分野でご利用いただいています。

多目的電気泳動装置

世界で初めてLab-on-a-Chipを実用化したチップ型電気泳動装置です。

マイクロチップ型電気泳動システム Agilent 2100 バイオアナライザ/リミテッド



1台でDNA、RNA、タンパク質の電気泳動、ならびに細胞分析が可能な、多目的チップ型電気泳動システムです。サンプルをチップに載せて、スタートボタンをクリックするだけで、泳動、検出、定量、定性まで自動で行います。電気泳動専用システムが追加され、価格もお求め安くなりました。

●1台で4役。DNA、RNA、タンパク質、細胞を分析
●1μLのサンプル量で分析可能（タンパク質は4μL）
●1サンプルの分析時間は120秒以下
●1データはすべて電子ファイルで保存
●システム構成
　— 2100バイオアナラザ
　— 解析ソフトウェア
　— デスクトップまたはノートPC
　— 据付、取付説明
　— 電気泳動および（または）フローサイトメトリーシステム*
　— プリンタ
　— 付属品一式

＊リミテッドは電気泳動のみ

〈価格〉281万円～

ゲノミクス解析システム

核酸抽出キット、ラベル化キット、DNAマイクロアレイ、ハイブリダイゼーション用器具、スキャナ、解析ソフトウェアまで必要なツールを全て準備しています。

DNAマイクロアレイ

従来の遺伝子発現解析用に加えて、新たにゲノムのコピー数を解析するアレイCGH用（aCGH）アレイも加わりました。各種カタログアレイに加えて、お客様の研究目的に合わせて自由に設計できるカスタムアレイも準備しています。

●遺伝子発現用アレイは、ヒト、ラット、マウスなど12生物種
●11,000から244,000スポットの5フォーマット

〈価格〉28万円/キット～

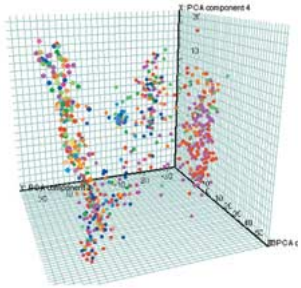
DNAマイクロアレイスキャナ

1x3インチスライドガラス用DNAマイクロアレイスキャナです。ダイナミックオートフォーカシング機能搭載で高感度を実現しました。遺伝子発現解析にもaCGHにもご使用いただけます。

●1色法/2色法に対応　●分解能 5μmまたは10μm
●スキャン速度　約8分/アレイ/2色
●48スライドを全自動スキャン可能

〈価格〉1,480万円～

GeneSpring ファミリー、GX、GT



遺伝子発現解析用GXとSNP解析用GTの2つを準備しています。GXは遺伝子発現解析で業界標準となっています。GTは唯一のSNP解析用商用ソフトウェアです。どちらもデモ版をWebからダウンロードして試用することが出来ます。

●GXのダウンロード：http://www.chem.agilent.com/scripts/pds.asp?lpage=27881
●GTのダウンロード：http://www.chem.agilent.com/scripts/pds.asp?lPage=34662

〈価格〉60万円/年～

プロテオミクス解析システム

サンプル調製、LC/MSシステム、ペプチドデータベース検索ツールを提供しています。

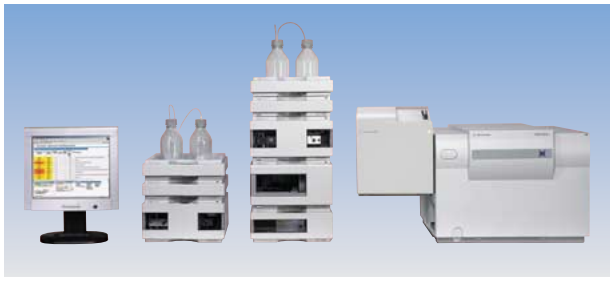
高濃度血清タンパク質除去カラム

抗体カラム法で、アルブミンなど血清中に高濃度に含まれる7種類のタンパク質を除去します。ヒト用、マウス用があります。HPLCカラムタイプとスピンカラムタイプを用意しています。

- ●200回使用できます
- ●ヒト用カラムはサル、イヌにも使用可能
- ●マウス用カラムはラットにも使用可能
- ●カラムおよび専用バッファを含みます

〈価格〉14.5万円～

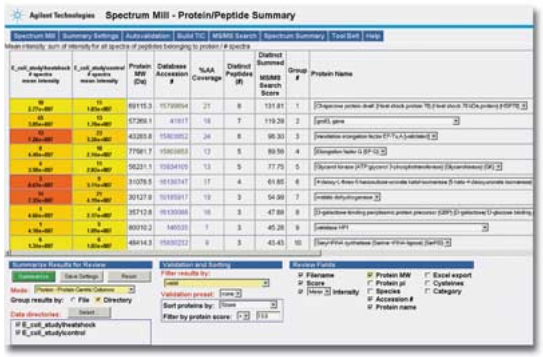
世界初 HPLC-Chip　LC/MSシステム



ナノLCイオントラップMSシステムです。タンパク質混合物酵素消化物の分離同定やイオントラップのMS/MS機能でペプチドのシーケンシングも可能です。LCカラム部分に世界初のHPLC-Chipを採用しました。HPLC-Chipは、インジェクタ、濃縮カラム、ナノカラム、ESIスプレーを1枚のクレジットカード大のプラスチックに集積したものです。面倒だったナノLCの調整が一切なくなりました。チップをキューブに差し込むだけ。配管の接続、ESIスプレー位置の最適化など面倒な操作をすべて全自動で行います。

〈価格〉5,000万円～

Spectrum Millデータ解析ツール



LC/MSから得られた大量のデータを使ってタンパク質の同定や半定量を行います。従来のソフトウェアとは異なり、データのフィルタリング機能があり、無意味なスペクトルデータを除去した後にデータベース検索を行うので、ヒットするタンパク質の確度が高いといった特徴があります。

〈価格〉320万円～

メタボロミクス解析システム

GC/MS、LC/MS、そしてCE-MSまで、Agilentは、低分子代謝物分析に必要な全てのプラットフォームを提供しています。メタボローム解析を1つのシステムでカバーすることはできません。ゲノミクスやプロテオミクスに比べると測定目的物質の化学特性が多様だからです。揮発性の高いもの、疎水性のもの、親水性のもの、中性物質、イオン性物質など代謝物の化学特性は多岐にわたります。これらの化合物を分析するには、サンプルに合わせてシステムを選択する必要があります。

CE-TOFMSメタボローム解析システム

2005年6月日本のメタボローム解析ベンチャーであるヒューマン・メタボローム・テクノロジー（HMT）とアジレントは、慶応大学先端生命科学研究所曽我先生、冨田先生の開発されたCE-MSを使ったメタボローム解析システムを提供する契約を締結しました。この契約に基づき、2006年5月にAgilent-HMT CE-TOFMS メタボロームソリューションシステムを発売いたしました。システムは、CE-TOFMS等のハードウェア、分離バッファ、キャピラリ、分析方法、トレーニングコース等を含むトータルソリューションです。

〈価格〉5,000万円～

GC/MS、LC/MSシステム

AgilentのGC/MS、LC/MSは世界中のメタボロミクス解析に使用されています。例えば、ドイツのMetanomics社ではAgilentのGC/MSを50台近く使って大規模メタボローム解析が行われています。

〈価格〉860万円～（GC/MSシステムの場合）

環境分析システム

Environment

アジレントは、これまでに蓄積したノウハウをもとに、環境分析を検討してきました。できる限り省力化した前処理でかつ再現性の良い方法、オートサンプラなどを利用した完全自動化分析、データの一括処理や精度管理などを、トータルシステムとして構築してきました。また、装置をより活用していただくためには、サポートサービスも重要と考え、テレフォンコンサルティング、アプリケーションサポート、豊富なトレーニングコース等の提供もさせていただいております。
「分析機器を通じて、環境を考え、次世代に美しい環境を残したい」それがアジレントの願いです。

農薬・環境汚染有機化合物分析用 Agilent GC/MSシステム

飲料水や環境水中および食品中の残留農薬分析や環境ホルモンといった農薬・環境汚染有機化合物の分析を行う（前処理された液体サンプルを注入し）GC/MSシステムです。EPCを用いたパルスドスプリットレス注入やリテンションタイムロッキング機能（RTL）により、高感度かつ再現性の優れた分析を実現します。PTV注入口や負イオン化学イオン化検出（NCI）の利用、および、GC検出器の増設により、高感度かつ幅広い農薬分析が可能です。ケミステーションは使いやすさに加え、e-メソッドやデコンボリューションレポーティングソフトウェア（DRS）機能が追加され、信頼性の高い測定とデータ解析を提供します。

Agilent 6000シリーズ LC/MS

シングルステージLC/MSから、トリプルステージ、イオントラップ、Q-TOFまでのラインナップで、幅広い環境分析ニーズに対応できます。高マトリックス試料においても高感度な測定を実現するトリプルステージLC/MS、精密質量データベースから未知化合物検索が可能な飛行時間型LC/MSなど、法規制対象化合物の測定から研究用途まで利用できます。汚れに強いイオン源、オートチューニング機能などメンテナンス性に優れた使いやすい設計です。多成分一斉分析でもデータ解析が容易で、環境分析の効率向上を実現します。

重金属測定用Agilent 7500 ICP-MS

ORS機能と精度管理機能を搭載し、環境中重金属の測定に威力を発揮します。幅広いダイナミックレンジにより、高濃度から微量までサンプル中の金属類の一斉分析を可能としました。ORS機能は、測定の妨害となるイオンの生成を抑えるため、高マトリックスでも長時間連続測定を行うことが可能です。クロマトグラフ装置と組み合わせることにより、有機金属や難燃剤の分析や金属の形態別分析なども行えます。

環境研究用バイオ機器

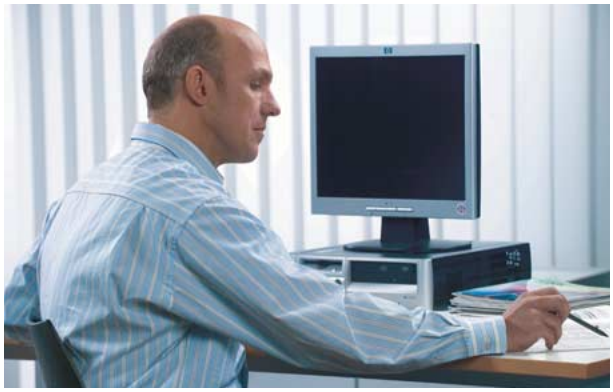
最近の環境研究では、有害化学物質の測定だけでなく、生物への毒性影響も考慮した研究が進められています。暴露評価および環境動態研究のためのクロマトグラフやICP-MSを用いた環境中の化学物質測定、有害性バイオマーカーの開発を含むトキシコゲノミクスに代表される有害性評価も、環境化学物質の研究として進められています。アジレントではDNAアレイやチップ型電気泳動装置バイオアナライザなどの機器を提供しています。

データ処理・バリデーションサポート

Data Processing/Compliance

Agilent ケミステーション（日本語版/英語版）

データ処理



ChemStation上で動作するソフトウェアはLC、LC/MS、GC、GC/MS、CE、CE/MS、A/Dシステムを含む様々なクロマトグラフィアプリケーションを研究開発に利用されるお客様にとっての理想的なプラットフォームです。LAN接続された機器の高度なコントロール（レベル5）とモニタリング機能を提供し、迅速かつ柔軟性に富むデータ取り込み、非常に効率的なデータ処理とレポート作成機能を提供します。さらに、将来ラボの新たな要求に対応できるように拡張性を考慮して設計されています。このソフトウェアを使用すればデータを簡単にスタンドアロンデータシステムからより機能アップしたクライアント-サーバーシステムへ移行することができ、これをベースとして個々のアプリケーションに対応する幅広いソフトウェアを利用することが可能となります。

法規制の対象となる医薬品開発を業務とする分析ラボにとって、アジレントが提供するSecurity Packソフトウェアは、コンプライアンスを実現するために非常に役立つツールです。Security Packは、ChemStore が備える強力なレポート作成機能をすべて含み、21 CFR Part 11への対応が求められるクロマトグラフデータシステムを使用するラボに必要な項目をすべてサポートする理想的なソリューションです。

1. 接続可能分析機器
   - GC：Agilent 6890、Agilent 6850
   - LC：Agilent 1200、Agilent 6100 LC/MSD
   - A/D コンバータ：Agilent 35900E
   - キャピラリー電気泳動：Agilent CE（英語版）
2. 統一プラットフォームを実現
   - 操作方法を統一：積分、解析、レポート
   - 共通データフォーマット：AIA フォーマットに対応
3. GLP/GMP 対応に便利な各種レポート、テストを実行
4. RTL（リテンションタイムロッキング）ソフトウェア搭載可能（オプション）

〈価格〉一台接続用Agilentケミステーション（プリンタ込み） 139万円～
追加接続用ソフトウェア 24.2万円～

アジレントでは GLP、GMP、ISO等の規制のもとで、
分析にかかわるあらゆる局面でのバリデーションをサポートします。

Step 1 設計の適格性確認（DQ）

- ●開発、製造段階でのソフト/ハードウェアのバリデーション
- ●性能証明書の添付
- ●システムバリデーション証明書の添付
- ●OQ/PVに関するSOPプロトコルの提供

Step 2 据付時および稼動性能適格性確認（IQ,OQ）

- ●自動稼動性能適格性確認（OQ/PV）機能搭載（Agilent 1200搭載機能）
  通常2日かかる装置のベリフィケーションがわずか約4時間で終了
- ●自動ケミステーションベリフィケーション機能を搭載
  コンピュータのソフト/ハードウェア作動を自動確認

Step 3 分析法バリデーションと適合性試験

- ●システムスータビリティ機能標準搭載
  - ・クロマトグラフィパラメータを自動計算
  - ・適合性判定結果を自動レポート
- ●GLPサマリレポート作成機能
  - ・シーケンス分析においてクロマトグラフィパラメータの管理図を自動作成
  - ・データの再現性を一目で判断

Step 4 稼働時適格性確認（PQ）

- ●検出器等の自動キャリブレーション機能を搭載
- ●EMF（Early Maintenance Feedback）機能により、適切なメンテナンスをタイムリに実施可能（Agilent 1200搭載機能）
- ●ログブック（動作履歴）にメンテナンス実施内容を記録

Step 5 データの保管、管理、セキュリティー、トレーサビリティ

- ●パスワードによるユーザーレベルの設定
- ●機器状態を生データとともにバイナリレジスタファイルとして保存
- ●カラムIDモジュールに、カラムに関するあらゆる情報を記録（Agilent 1200搭載機能）
- ●分析に使用した装置、カラムの製造番号、データ採取時間等を自動記録、出力可能

注）機種により対応できる機能は異なります。詳しくはお問い合わせください。

お客様の視点からサポートを考える。
アジレントのサポートの基本はそこにあります。

アジレントは設立から今日まで、お客様の幅広いご要望にお応えできる経験と実績を蓄積してきました。それは、カストマサポート体制も例外ではありません。カストマサポートに携わるエンジニアはひとりひとりがプロフェッショナル。お客様の問題を一秒でも速く解決し、常にベストの状態で製品を使い、そして最高の分析結果を出していただく。これがカストマサポートの理想であり、私たちの願いです。

アジレントには、次のサポートがあります。
●機器の操作・修理に関する質問は《テレフォン・コンサルティング》
●分析手法・機器のご提案、導入は《アプリケーションサポート》
●安心の機器運営のための《オペレーショナル・サポート》
●導入後の機器活用は専用ラボで丁寧な《カストマトレーニング》
●規制対応をバックアップ《ベリフィケーション・サポート》

《テレフォン・コンサルティング》

テレフォン・コンサルティングは、アジレントならではのサポートシステムです。お客様が日常のオペレーションを行ううえで、「マニュアルどおりに動かない」「故障かどうかわからない」「ピーク、スペクトルがいつもと違う」などの機器に関する質問、疑問に、分析機器のスペシャリストが、電話でお答えいたします。コールセンターには毎日100件以上のご相談が寄せられます。月平均では約3,000件。そのうち実に2,500件は電話によるコンサルティングで解決しています。

《アプリケーションサポート》

製品はアプリケーションによってこそ活かされます。何を分析するのか、どう分析結果を出すのか、その手法は…、まずはアプリケーションです。サンプルテスト、機器のデモンストレーション等、皆様のご質問を実績と経験で定評のアプリケーションケミストがニーズに合わせてアシスト。分析システムの決定、導入スケジュールのご提案、機器導入後のアドバイス、さらに新手法のご提案もいたします。

《オペレーショナル・サポート》

アジレントでは、お客様に安心して分析業務に専念していただけますよう、さまざまなサポートサービスを提供させていただいております。組合せは自由自在、お客様のニーズとご予算に応じて、最適なサポートプランを提案させていただきます。

◆サポートパック：

お客様の業務形態によって異なるサポートのニーズにお応えする、点検やOQ/PVを組み合わせたお得なパックです。修理時に使用する修理部品や消耗品を含みますので予算管理がよりスムーズになります。詳細はカタログをご請求ください。

・製薬パックMAX　・スタンダードパックMAX

◆プリペア（定額修理対応）契約：

年間定額で、万一の故障発生時に優先対応します。
ワランティ保証期間中の安心感を継続したいお客様に最適です。
修理時に使用する消耗品を含むプリペアMAXもあります。

◆Agilent メンテナンス：

定期点検整備作業は、専門の技術トレーニングを受けた当社エンジニアにおまかせを。分析機器の高感度、再現性、安定性を維持していくために必要な、劣化部品の交換や洗浄・清掃作業、機器調整や動作確認を実施します。

《ベリフィケーション・サポート》

アジレントでは、お客様の分析システムがGLP/GMP規制や、ISO/IEC17025（旧ISOGuide25）等のさまざまな国際規制や品質基準へ適合するための、分析機器とそのコントロールとデータ処理を行うコンピュータシステムを対象としたバリデーションサーポートサービスを提供しています。

◆据付時適格性確認作業
（インスタレーション・クウォリフィケーション：IQ）

◆稼動性能適格性確認作業
（ハードウェア・ベリフィケーション：OQ/PV）

◆修理後の性能適格性確認作業
（リペア・クウォリフィケーション：RQ）

《スタートアップ・サポート》

機器の据付・調整はもちろん、お客様が機器操作をするために必要な、基本的な操作方法をご説明します。
有償オプションとして、より高度な操作説明の追加や、規制対応アプリケーションに基づく検収もございますので、機器ご購入に併せてご検討ください。

《トレーニング・サポート》

分析機器を「使う」から「使いこなす」へ。
より高機能化するワークステーションの操作方法や、
日常のメンテナンス方法をマスターしていただける、
幅広い内容のコースを定期的に開催しています。
ご要望に応じて出張（オンサイト）トレーニングも実施しますので、ご相談ください。（トレーニングコースの詳細については、別途スケジュールカタログをご請求ください。）

The Agilent Service Guarantee

Agilent サポート契約機器が修理で性能回復できない場合には、新品と交換します。

40年を超える経験を持つAgilent Technologies は世界のプレミア・メジャメント・カンパニーとして最も信頼性の高い装置およびサービスを提供し分析機器業界をリードしています。製品とサポートの品質に自信があるからこそ、Agilent サービス・ギャランティーを提供させていただくのです。

August 31, 2006
5989-5550JAJP

●カストマコンタクトセンター　0120-477-111

1）システム、製品および部品に関するご相談窓口
2）製品の操作、アプリケーションの問合せおよび故障時の連絡窓口
3）ユーザートレーニングの申し込み窓口

お問い合わせは

本　　社　〒192-0033 東京都八王子市高倉町9-1
ホームページ　**http://www.agilent.com/chem/jp**

●アジレント・テクノロジー分析機器　取扱店一覧

下記の代理店の分析計担当部署にお問い合せください。

代理店名	住　所	電　話
美和電気工業・札幌	札幌市北区北20条7丁目1-40	011-737-1151
美和電気工業・北東北	盛岡市宮字宮沢96-3	019-631-2750
美和電気工業・仙台	仙台市太白区大野田字元袋14	022-249-8104
美和電気工業・郡山	郡山市島1-22-7	0249-39-3511
美和電気工業・福島	福島市腰浜町20-14	0245-31-6320
太陽計測・つくば	つくば市大字上ノ室2074	0298-57-2452
東京電機産業・北関東	熊谷市銀座4-10-8	048-524-7380
東京電機産業・宇都宮	宇都宮市吉野1-11-18	028-636-6440
東京電機産業・さいたま	さいたま市北区宮原町4-15-6	048-669-1511
東京電機産業・新潟	新潟市神道寺276-12	025-244-6171
東京電機産業・千葉	千葉市中央区村田町1211	043-300-8618
西川計測㈱	港区三田3-13-16　三田43MTビル	03-3453-1337
西川計測・横浜	横浜市保土ヶ谷区神戸町134　YBPウェストタワー	045-338-1481

代理店名	住　所	電　話
協立電機㈱	静岡市駿河区中田本町61-1	054-288-8880
横河商事・中部	名古屋市中村区烏森町7-336	052-471-7124
横河電陽㈱	富山市永楽町32-13	0764-41-1831
金陵電機㈱	大阪市淀川区新高3-3-11	06-6394-1163
旭電気㈱	倉敷市老松町3-7-10	086-422-5711
新川電機・広島	広島市中区竹屋町8-6	082-247-6447
新川電機・高松	高松市伏石町672-1　丸忠第2ビル	087-868-6600
新川電機・松山	松山市南久米町117-1	089-990-8510
新川電機・西中国	周南市五月町10-45	0834-21-2788
新川電機・九州	福岡市博多区博多駅南2-1-9	092-451-4086
西川計測・大分	大分市高城本町5-3	0975-58-0856
西川計測・熊本	熊本市山崎町66-7　栄泉中央ビル	096-355-5500
西川計測・沖縄	那覇市久茂地1-12-12	098-862-6302

本書の一部または全部を無断複製することは禁止されています。
本書に記載されている製品は、薬事法に基づく登録を行っていません。

〔記載内容は,お断わりなく変更することがありますので,ご了承ください。〕

Printed in JAPAN：AUG.31.2006（M）